

会社名	業種	社員数	取組の背景・目的	取組の内容	取組の効果
<p>コクヨ株式会社</p>	<p>製造業</p>	<p>連結 6882名 単体 2241名 (2020年 12月末現在)</p>	<p>持続的成長力を獲得するため、「時間の使い方」を軸とした、各社員の働き方の変化を起こしていきます。</p> <p>社員がテレワークなどを活用しながら自律的に働く時間と場所を選択する働き方を実践し、また生産性向上の阻害要因を解決し「可処分時間」を増加することで、組織や個人の成長に繋げることを目指しています。</p>	<p>コアタイムの無いフレックスタイム制を導入し、メリハリをつけて時間を有効活用することを推進しています。また、オフィスワークとリモートワークのバランスを取りながら、効率的に働くことを目指しています。</p> <p>2018年からテレワークのトライアルを継続的に実施してきました。</p> <p>2020年からは、新型コロナウイルス感染対策として、オフィス部門全体で在宅勤務を取り入れた働き方に取り組んでいます。</p>	<p>2018年のトライアルでは、テレワークによって通勤ストレス軽減やライフ時間の増加などの効果がありました。</p> <p>2019年は参加人数を拡大し、3か月間にわたってテレワークに取り組みました。取り組み後のアンケートからは、参加者の多くが労働時間を効率化できたと回答しており、また、この取り組みを契機に業務との向き合い方が変わり、残業時間の減少にも繋がるという考察も得られました。</p> <p>トライアル規模や期間を拡大しながら進めてきたので、2020年にオフィス部門全体で在宅勤務体制に取り組む際にも、速やかに移行することができました。</p>